



## 再度みんなで考えたい！

### ～スマートフォンの使い方、マナー～



先日行われた地区新人大会では、前回お知らせしたように多くの部がすばらしい結果を残していました。ほとんどの人たちは取り組む姿勢も立派であったと聞いています。「さすがは利府中生」と思える状況でした。

しかしながら、一方で残念なお知らせも入っています。9月中に、利府中生のスマートフォン・携帯電話の使い方に関する苦情が2件ありました。いずれも、リフノス内部での利府中生の様子を見た地域の方と考えられます。内容の一部が、以下ようになります。

利府町文化交流センターのエントランスにて貴校生徒と居合わせました。

エントランスには「周りの迷惑になる大きな声での会話」を遠慮するよう注意書きがしてあるにも関わらず、10数人の男子生徒が周りに配慮せず、大きな声での会話や、公共の場にふさわしくない発言、イヤホンを使用せずにスマートフォン本体のスピーカーから音が出る状態でゲームするなどの行為が見受けられ、非常に不快に感じました。

ほんの一部の生徒の行いであると思いますが、これが事実であるならば、非常にゆゆしき問題です。というのも、一つは公共の場でのルールを無視して、多くの人に迷惑をかけたであろうこと。もう一つは、携帯電話・スマートフォンについてです。利府中学校では、携帯電話等を持ち込む際には、保護者の方々・生徒の皆さんに、次の「同意確認事項」に同意をいただいて申請を認めています。

- 1 使用目的以外の使用は行いません。
- 2 朝、携帯電話を職員室に預けます。
- 3 登下校中、及び校舎内外で、音楽を聴いたり、写真や動画の撮影をしたり、必要の無いSNS等を行いません。
- 4 ルールを守れない場合は、持ち込みを中止します。



メールでお知らせいただいた内容は、「同意確認事項」に明らかに違反している部分があります。となれば、当然「4」の持ち込みを禁止することもやむを得ません。が、それで根本的な解決になるとは考えません。

ここで生徒の皆さん、保護者の皆様に考えていただきたいのは、ルールの再確認です。何のために、このルールがあるのか、自分自身の取組はどうであったか。そして、地域の方々は、上のような利府中生の姿をどのように見て、どのように感じているのか、一人一人がしっかりと考えて、今後の改善を望みたいと思います。

携帯電話・スマートフォンは、学校生活には必要ありません。しかしながら、送迎の連絡などでやむを得ず必要な皆さんがいるので、保護者の方々から申請を出して、持ち込みを認めています。その最低限のルールが上記の4つのルールです。その徹底を、学校としても進めていきたいと考えています。ご家庭でも、今一度携帯電話・スマートフォンについて、ルールの再確認をお願いしたいと思います。改めるべきを改め、より良い学校となるように進めていき、地域の方々からもより多くのお褒めの言葉をいただけるような学校にしていきたいと思っています。

# 協力してくれた皆さんに感謝！～おはよう草むしり～

## 【おはよう草むしり】

期間 9/25水～9/27金

時間 7:40～8:05

主体 生徒会執行部

延べ参加人数

180名

2年生104名が最多！



ここに紹介した4枚の写真は、9月25日（水）から行われたその名も「おはよう草むしり」の様子です。きっかけとなったのは9月14日（土）に予定されていたPTA除草作業が雨天のため中止となったことでした。

困っていたところに生徒会担当の先生から執行部の生徒に相談してみたところ、この企画が提案され、時間のないところでしたが、実行に移されました。

当日は、「どれくらいの生徒が参加するのだろうか？」と思いながら、様子を見ていましたが、初日は40名ほどの生徒の皆さんのがんばる姿が見られました。外で活動する運動部を中心に、屋内で活動する部の人や、すでに部活動を引退した3年生も参加してくれました。当日は、雨上がりの状況ということもあり、多くの草を取ることができました。

参加した生徒の皆さん、ありがとうございました。皆さんが力を貸してくれたお陰でグラウンドがきれいになりました。まだ、残っている部分もあるので、また力を貸してくれるとありがたいです。自分たちのグラウンドを、体育館を、教室を、大切にすることをこれからも大切にしたいと思います。



# より分かりやすい授業を目指して～校内授業研究会～

①1年2組美術

②1年1組理科

③文系教科事後検討会



9月18日（水）今年度1回目の校内研究授業が行われました。授業を担当している全教員を文系・理系・技能系の3つのグループに分けます。グループ内で協働で授業の構想を練ります。その原案を基にした授業案で行われたのが校内研究授業になります。グループ内の教員で授業を見に行きます。放課後、その検討会を開き、今後の改善につなげていきます。そうした流れを年2回、9・11月に行います。町教育委員会から、学校教育専門員の宮本利浩先生が来校し、授業を参観して、助言をいただきました。

コロナ禍で一気にICTが進みました。その活用を進めることを主眼に置きながら、研究に取り組んでいます。なかなか成果が出てこない部分もあるかもしれませんが、今後もより分かりやすい授業作りに努めていきます。

④技能系教科事後検討会

